



尾道市立向東小学校
平成27年5月29日(金)
発行責任者 石原政信

育てたいものがあるのです



尾道市立 向東小学校

運動会前日まで天気予報では、日曜日は降水確率60%の予報が出ていました。しかし、当日は、照りつける太陽のもと、平成27年度の「エキスポ向東27」を開催することができました。多くのご来賓や保護者の方々、地域の方々にご観覧いただき、本当にありがとうございました。応援の声がどれだけ子供たちの意欲や集中力を高めたことでしょうか。努力の成果を見てくれていると思えるからこそ、安心して精一杯表現したり、運動したりすることができました。

会です。そのため、本校では、演技が終わり、退場門に入ったところで、一端児童を集め、教師からのコメントで、努力の過程を評価し、達成した喜びを分かち合う機会を設けています。このことが、子供達の意欲を育てることに繋がっていると考えています。「最初はできるかどうか不安だったけど、できた!」「大変だったけど、やり遂げた!という感覚は「自分も中々やるな!」という自己評価に繋がっていきます。価値ある時間です。



運動会の目的は運動することの楽しさを子供たちが実感することの他にも、目標に向かって努力した自分自身を振り返り、できた、やり切ったという「達成感」や「有能感」を自覚させる絶好の機会です。そのため、本校では、演技が終わり、退場門に入ったところで、一端児童を集め、教師からのコメントで、努力の過程を評価し、達成した喜びを分かち合う機会を設けています。このことが、子供達の意欲を育てることに繋がっていると考えています。「最初はできるかどうか不安だったけど、できた!」「大変だったけど、やり遂げた!という感覚は「自分も中々やるな!」という自己評価に繋がっていきます。価値ある時間です。



運動会だけでなく、あらゆる場面で、自分の成長を振り返る機会
は、自律して、意欲を持って生きていくためには大切なことだと考えています。それは、勝った負けた以上に大きな宝物だといえるのではないのでしょうか。



舞台裏の 主役達

表舞台の華やかさを決めるのは、舞台裏の主役がいかにか自分の仕事に対して責任をもって、また、喜びをもってやっているかにかかっています。5年、6年の子供達は、こうした場面の経験を通して、「人のために、人が喜んでくれることが自分の喜び」になることを体験しています。

運動会は、子供達の心と体の成長のための大切な教育の場なのです。

